

2023年12月8日
株式会社京葉銀行

千葉市ブルーボンドへの投資について



株式会社京葉銀行（頭取 熊谷 俊行）は、このたび、千葉市（市長 神谷 俊一）が発行する千葉市令和5年度第7回公募公債（ブルーボンド、以下 本債券）に投資したことをお知らせいたします。

ブルーボンドとは、調達資金の全額が海洋保全等に資するブルー適格プロジェクトに使われる債券です。

千葉市は「千葉市サステナビリティファイナンス・フレームワーク」を策定し、ICMA（国際資本市場協会）の「グリーンボンド原則 2021」、IFC（国際金融公社）の「Guidelines for Blue Finance（2022年1月）」、「ソーシャルボンド原則 2021」、「サステナビリティボンドガイドライン 2021」等との適合性について、第三者評価機関である株式会社日本格付研究所（JCR）から最上位の評価「SU1 および Blue1」を取得しています。

本債券による調達資金は、フレームワークで策定されたブルー適格プロジェクトに該当する事業（下水道施設・設備整備、処理場やポンプ場の整備、浄化センター設備整備）等に充当される予定です。

【本債券の概要】

銘 柄	千葉市令和5年度第7回公募公債（ブルーボンド）
年 限	10年
発行総額	30億円
発行日	2023年（令和5年）12月26日（火）

当行は今後も、SDGs達成に向けた取り組みを通じて、持続可能な地域社会の発展に貢献してまいります。

以上



京葉銀行ではSDGsへの取り組みに関するニュースリリースに、「SDGs 17の目標アイコン」を標示しています。

【SDGs : Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）】

2015年9月に国連で採択された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標のこと。17のゴール・169のターゲットから構成される。